

(様式1)

校 種	④ ・ 中 どちらかに○	学校番号	6 2	学校名	宇都宮市立上河内中央小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	---------------

平成26年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

「人間尊重の精神」を基盤に、21世紀社会の担い手として、「心身ともに健康で、主体的に考え表現でき、ねばり強く頑張りぬき、自らの向上とよりよい社会の発展を目ざし、たくましく生きる人間」の育成を図る。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・ よく考え 学ぶ子ども （かしこく）
- ・ 自分をみつめ つくせる子ども （やさしく）
- ・ 明るく たくましい子ども （たくましく）

2 学校経営の理念

自他の幸せの実現を目指し、変化の激しい21世紀を力強く生き抜くたくましい子どもの育成を目指す。そのために学習面においては、きめ細かな指導により基礎基本の徹底を図るとともに、認め合い、学び合う集団づくりに努める。生活面においては、積極的なあいさつの励行や時と場に応じた言葉遣いの指導など、礼儀正しく、だれに対しても真心をもって接する態度を育てる。また、地域、保護者との一層の連携を図り、地域に開かれた信頼される学校づくりに尽力する。

3 学校経営の方針（地域学校園内で共通する方針は、文頭に○または該当箇所に下線）

- 「上河内地区小中一貫教育・地域学校園」における児童生徒健全育成のテーマに沿って、本校を取り巻く地域の教育力を最大限生かした教育活動を展開する。
 - ・ あらゆる教育活動において、自分の考えを堂々と表現できる力の育成に努める。
 - ・ 授業における個に応じたきめ細かな学習指導と、学習形態や意見交換の場の工夫による児童相互の学び合う環境づくりに努める。
- 基本的生活習慣の徹底を図り、気持ちよいあいさつや返事ができる、思いやりの心にあふれる児童の育成を図る。
 - ・ 魅力ある地域協議会等、学校支援者支援団体との連携強化により、地域の特色を生かした学校運営に努める。

4 今年度の重点目標（地域学校園内で共通する重点目標は、文頭に○または該当箇所に下線）

『基礎基本を身につけ、主体的に学ぶ子どもの育成』
～国語科における言語活動の充実を目指して～

(学校運営)

- 地域の教育力を生かした、開かれた学校を目指す。
 - ・ 教職員の資質向上を図り、信頼される学校を目指す。
 - ・ 特別支援教育の理解の徹底と、個に応じた指導の充実を目指す。

(児童指導)

- ・ すべての教職員がすべての児童と関わり，居がいのある学校づくりに努める。
- 生命尊重の姿勢を育みながら，いじめゼロを目指す。

(健康・体力)

- ・ 業間を活用した体力づくりの励行
- 食の指導や保健指導をととした健康保持のための指導の強化

(学習指導)

- ・ 楽しくわかる授業を展開し，基礎基本の徹底を図る。
- 効果的な家庭学習の充実により主体的な学習習慣の定着を図る。

5 学習指導，児童生徒指導，健康（保健安全・食育）・体力に関する取組

※ 様式2～4参照

6 特色ある学校づくりに関する取組

(1) 育てたい資質・能力（地域学校園内で共通するものは，文頭に○または該当箇所に下線）

- 基礎・基本の徹底した指導を心がけ学力の向上を目ざす。（市の平均的な学力）
- ・ 基礎体力の向上を目ざす。（市の平均的な運動能力）
- ・ 全校あげて地域のよさを再発見する指導を心がける。

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には文頭に◇）

- ・ 教師の幅広い「授業力」の向上（研修の充実）
- ・ 日常的な体力づくり（各時におけるローテーション方式の導入）持久走大会の実施
- ・ 地域協議会の活性化による開かれた学校づくりの展開
- ◇ 全校児童による羽黒山への登山や「ふるさとカルタ取り大会」を実施する。

(様式 6)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	6 2	学校名	宇都宮市立上河内中央小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	---------------

平成26年度 学級担任及び各教科等担当者一覧

1 学級担任等

[illegible]

※ 学年主任については、4月1日付けで学校教育課教職員Gへ提出した「主任等の承認について」との整合を図り、組の欄に「主」または学級番号と「主」を記入する。

※ 学級を担任しない副主任及び副担任等が学年に所属している場合には、学年・氏名とともに、組の欄に「副主」または「副」を記入する。

※ 特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害、肢体不自由、難聴）、自閉症・注意欠陥多動性障害通級指導教室、言語障害通級指導教室については、それぞれ「特（知）」、「特（自・情）」、「特（肢）」、「特（難）」、「自通」、「言通」を組の欄に記入する。

2 各教科等

教 科 等	担 当 者 氏 名 ※主任には○印
国 語	○ 渡辺 幸子
社 会	○ 阿久津宏一
算 数 ・ 数 学	○ 岡田 昌之
理 科	○ 菊地 裕志
生 活 (小)	○ 半田 和子
音 楽	○ 角田 知子
図 工 ・ 美 術	○ 手塚 健二
体育・保健体育	○ 岡田 昌之
技 術 (中)	
家 庭	○ 高橋 静江
外 国 語 (中)	
道 徳	○ 半田 和子
総合的な学習の時間	○ 阿久津宏一
特 別 活 動	○ 手塚 健二
会話科ことばの時間	○ 渡辺 幸子
会話科英会話の時間 (外国語活動含む)	○ 岩崎明日香

3 各係等

係	担 当 者 氏 名 ※主任には○
学校食育（学校給食）	○ 渡辺 幸子
学 校 保 健	○ 金井 拓美
学 校 安 全	○ 手塚 健二
性 教 育	○ 金井 拓美
学校図書館教育	○ 高橋 静江
情報メディア教育	○ 岡田 昌之
心 の 教 育	○ 半田 和子
教 育 相 談	○ 高橋 静江 S C M（ 高橋 静江 ） 不登校対策担当（ 阿久津宏一 ）
特 別 支 援 教 育	○ 高橋 静江 特別支援教育コーディネーター（ 高橋 静江 ）
人 権 教 育	○ 角田 知子
国 際 理 解 教 育	○ 岩崎明日香
キ ャ リ ア 教 育	○ 阿久津宏一
小 中 一 貫 教 育	中学校小中一貫教育推進主任（ ） 小学校小中一貫教育推進担当（ 菊地 裕志 ）

※ 教育相談の欄には、S C M及び不登校対策担当を明記する。

※ 特別支援教育の欄には、担当者として特別支援学級担任、通級指導教室担当者及び特別支援教育担当者を記入する。その中で、特別支援教育コーディネーターを担当するものを明記する。

※ 小中一貫教育の欄には、小学校は推進の要となる担当1名のみ、中学校は小中一貫教育推進主任1名のみの氏名を明記する。